

# 分離技術会年会2018 プログラム

日時:平成30年5月25日(金)・26日(土)

会場:日本大学生産工学部 津田沼キャンパス

## ◆ 受賞講演 ◆

5月 25日(金) 17:15~18:00 講演会場A (39号館-6F Spring Hall)

### 《業績賞》

司会	時間	講演番号	講演題目, 講演者
日秋俊彦 (日本大学)	17:15~18:00	SA-1	「分離材と分離場の開発に関する研究」 (前分離技術会副会長, 京都大学名誉教授) 田門 肇

5月 26日(土) 11:10~11:40 講演会場B (39号館-6F 602教室)

### 《技術賞》

司会	時間	講演番号	講演題目, 講演者
鈴木 功 (日本大学)	11:10~11:40	SA-2	「連続多段蒸発装置 WWムートンの開発」 (関西化学機械製作) 野田秀夫, 山路寛司, 向田忠弘, 阿部大嗣, 西村午良

## ◆ S-1 【相平衡・物性・分析技術】 ◆

<口頭発表> 5月 25日(金) 11:15~13:35 講演会場A (39号館-6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
河野雄樹 (産総研)	11:15~11:35	S1-1	メタノール+ジメチルカーボネート系の共沸点の圧力依存性 (日大・理工)○(正)松田弘幸, (日大・理工)(学)根岸満明, (日大・理工)(学)飯野慎也, (日大・理工)(正)栗原清文, (日大・理工)(正)栃木勝己
	11:35~11:55	S1-2	アミジウム系イオン液体の二酸化炭素/メタン吸収選択性 (日大院工)○(学)渡邊正輝, (日大工)(正)児玉大輔, (産総研)牧野貴至, (産総研)金久保光央
寺谷彰悟 (日揮)	11:55~12:15	S1-3	混合溶媒中での溶解度の極大とその出現条件 (産総研)○(協)竹林良浩, (協)陶 究, (正)古屋 武, (協)依田 智
	12:15~12:35	S1-4	構造の複雑な分子を含む系の熱力学物性の推算 (法政大学)○(正)西海英雄
児玉大輔 (日大工)	12:35~13:05	S1-6	【展望講演】プロセスシミュレーションと物性推算 (名工大院・工)○(正)森 秀樹
	13:05~13:35	S1-5	【招待講演】マイクロミキサーを用いた超臨界CO <sub>2</sub> による高速連続抽出・分離技術の開発 (産総研)○藤井達也, (産総研)松尾康輝, (産総研)川崎慎一郎

<ポスター発表> 5月 25日(金) 14:15~16:15 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S1-P1	食塩を含む液液界面へのマイクロ波局所加熱の特異効果 (兵庫県立大)柴田洋輔, (協賛)朝熊裕介
S1-P2	101.3 kPaにおける2-Methyl-2-ethoxypropane (1) + Ethanol (2) + 2-Methyl-2-propanol (3)系の気液平衡測定と推算 (日大・生産工)○(学)前田若奈, (正)佐藤敏幸, ((株)応用物性研究所)(正)大場茂夫, (日大・生産工)(正)日秋俊彦
S1-P3	蒸留分離に必要な蒸気圧線図とその利用 (日大・理工)○(正)栃木勝己, (正)松田弘幸, (正)栗原清文
S1-P4	ジメチルエーテル+アセトン+1-ヘキサノール混合系の沸点測定と相関 (日大・生産工)○(学)仲澤美咲, (日大・生産工)(協)保科貴亮, (マレーシア工大)(正)辻智也, (日大・生産工)(正)日秋俊彦
S1-P5	メチルメタクリレート/エチルアクリレート共重合体のガラス転移点以下におけるCO <sub>2</sub> 溶解度および拡散係数 (東北大院・工)○(学)上野裕介, (正)佐藤善之, (正)猪股宏, (日立化成)波江野滋, 国見誠, 上面雅義
S1-P6	HSP(HansenのSP値)と接着強度への適用 (東レリサーチセンター)○(正)豊増孝之, (東レリサーチセンター)平野孝行, (東レリサーチセンター)竹田正明, (関西大学環境工)山本秀樹
S1-P7	エーテル鎖を有するホスホニウム系イオン液体のCO <sub>2</sub> 吸収特性 (日大院工)○(学)高橋広大, (日大工)(学)高橋拓己, (日大院工)(学)渡邊正輝, (日大工)(正)児玉大輔, (産総研)金久保光央, 牧野貴至, (日本化学)渡邊 努, 濱西恵理
S1-P8	イオン液体を用いた水電解水素の除湿プロセスの開発 (産総研)○金久保光央, 黒坂万里子, 荒木祥太, 前田哲彦, 牧野貴至, 河野雄樹, (日大・工)児玉大輔, (日本化学工業)水口洋平, 渡邊 努

S1-P9	超臨界流体クロマトグラフィーによるtrans-Stilbene oxideの分離における共溶媒の影響 (中央大院・理工)○(学)小野寺庸大, (正)坂部淳一, (正)船造俊孝
S1-P10	イオン液体触媒の相分離挙動がエステル合成反応の反応効率へ与える影響 (産総研)○河野雄樹, 牧野貴至, 金久保光央
S1-P11	過酸化水素を用いた沈殿法によるコバルトと鉄の相互分離に関する研究 (日大・生産工)○(学)久保成永, (協)山田和典, (正)日秋俊彦, (協)齊藤和憲
S1-P12	313 Kにおけるピペラジン水溶液のCO <sub>2</sub> 吸収に伴う溶液物性の変化 (日大・生産工)○(協)藤田拳人, (日大・生産工)岡田真紀, (日大・生産工)(協)保科貴亮, (RITE)(正)山田秀尚, (マレーシア工大)(正)辻智也, (日大・生産工)(正)日秋俊彦
S1-P13	飽和溶解圧力探索法を利用した超臨界CO <sub>2</sub> に対するTIPSペンタセンの溶解度測定 (金沢大院・自然)○(学)芝雄介, (学)小林貴紀, (金沢大・理工)(正)内田博久
S1-P14	重質油のキャラクタリゼーションが重質油系相平衡に及ぼす影響の解析 (東北大院・工)○(学)杉本 祐太, (学)佐藤 颯真, (正)大田 昌樹, (正)佐藤 善之, (正)猪股 宏

## ◆ S-2 【蒸留・ガス吸収・シミュレーション】 ◆

<口頭発表> 5月 25日(金) 11:15~13:15 講演会場B (39号館-6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
山木雄大 (産総研)	11:15~11:55	S2-1	【招待講演】CCUSプロセスを想定した相分離型省エネルギーCO <sub>2</sub> 吸収剤の開発 (名大工)○(正)町田洋
	11:55~12:15	S2-2	【招待講演】水素キャリア製造・利用プロセスシステムにおける変動挙動の影響解析 (東工大・物質理工/産総研)○(正)松本秀行
町田洋 (名大工)	12:15~12:35	S2-3	充填式蒸留塔の移動単位高さの解析 (関西化学)○(維)西村午良, (維)片岡邦夫, (維)野田秀夫
	12:35~12:55	S2-4	Modeling and Optimization of Extractive Distillation for Ethanol Dehydration using Ethylene glycol (ATPP)○(正)Shigeo Oba, (UTM)(正)Tomoya Tsuji, (UTM)Norhuda binti Abdul Manaf, (Yamagata Univ)(正)Keigo Matsuda
	12:55~13:15	S2-5	蒸留, 膜分離, ハイブリッド分離技術の経済性評価 (山形大学院・理工)○(学)高根慧, (山形大学院・理工/産総研)(正)松田圭悟

<ポスター発表> 5月 25日(金) 14:15~16:15 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S2-P1	グループ寄与法による分離プロセス溶剤の選定 (日大・理工)○(正)栃木勝己, (Molecular Knowledge Systems, Inc.)K.G. Joback
S2-P2	オゾンマイクロバブルを用いたチオフェンの分解 (静岡大院・工)○(学)黒田 諭志, (静岡大・工)(学)佐々 謙介, (静岡大・工)(正)前澤 昭礼
S2-P3	ステンレス鋼酸洗廃液からのHF-HNO <sub>3</sub> 再生プロセスの開発 (関大・環都工)○(学)西口晃司, (関大・環都工)(正)山本秀樹
S2-P4	改良型Petlyuk蒸留プロセスの分離特性 — 流量パラメータの影響 — (名工大)○(学)竹内慧, (正)岩田修一, (正)南雲亮, (正)森秀樹, (嶺南理工大)(正)李溶萬
S2-P5	相分離型CO <sub>2</sub> 吸収剤のストリップ再生特性 (名大院・工)○(学)西尾仁志, (名大院・工)(学)室谷大嗣, (福大・工)(正)江崎丈裕, (名大院・工)(正)町田洋, (名大院・工)(正)則永行庸
S2-P6	3成分系VP膜+蒸留複合プロセスに対する解析プログラムの開発 (名工大・工)(学)野口素子, ○(学)安井真陽, (正)南雲亮, (正)岩田修一, (正)森秀樹

## ◆ S-3 【吸着】 ◆

<口頭発表> 5月 25日(金) 14:15~16:15 講演会場B (39号館-6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
後藤健彦 広島大学	14:15~14:35	S3-1	水蒸気吸着におけるカーボン表面の含窒素官能基の影響 (東京農工大・工, RITE)○(正)藤木 淳平, (RITE)余語 克則
	14:35~14:55	S3-2	VOC吸着濃縮ロータの劣化現象とその評価 (西部技研)○(正)下茂野 香名江, (西部技研)(正)岡野 浩志
	14:55~15:15	S3-3	有機溶媒中におけるバイオ炭吸着酵素の触媒作用に対する水分活性の影響(首都 大院都市環境)○(正)乗富秀富, 西上純平, (EEN)遠藤信行, (首都大院都市環境) (正)加藤 寛, 高木慎介
藤木淳平 東京農工大学	15:15~15:35	S3-4	低温再生デシカントロータの最適吸着特性 (西部技研)○(正)岡野 浩志, (協)井上 宏志, (協)島田 隆寛
	15:35~15:55	S3-5	四級アンモニウム基吸着陰イオンを利用した重金属イオン処理 (広大院・工) ○(協)後藤健彦, (学)佐野雅英, (協)飯澤孝司, (協)中井智司
	15:55~16:15	S3-6	高粘性溶液に分散したパラジウムの高分子沈殿を用いた回収 (佐賀大・工)○(正)川喜田英孝, 梶原孝文, 笠石航, 森貞真太郎, 大渡啓介

<ポスター発表> 5月 26日(土) 9:30~11:30 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S3-P1	ハイドロゲルナノ繊維の吸湿特性 (明大・応化)(学)小野花梨, (東洋・自然科学)○(正)清田佳美, (農工大・応化)藤田和杜, (正)徳山英昭, (明大・応化) (正)古谷英二
S3-P2	ゼオライトによるCs吸着における改質処理の影響 (静岡大院・工)○(学)安藤光希, (学)岩倉理沙, (正)前澤昭礼
S3-P3	カチオン性高分子ゲルを用いたリチウムの分離回収 (広大・工)○(学)松本理沙, (広大・工)(協)後藤健彦, (広大・工)(協)飯澤孝司, (広大・工)(協)中井智司
S3-P4	ハイドロゲル複合QCMのVOC吸着応答 (明大・応化)○(学)鈴木寛之, (東洋大・自然科学)(正)清田佳美, (明大・応化)(正)古谷英二
S3-P5	超臨界流体クロマトグラフィー法を用いたキラル分離における保持因子のChrastil型の式による相関 (中央院・理工)○(学)遠藤 純, (学)小野寺 庸大, (正)坂部 淳一, (正)船造 俊孝
S3-P6	イオン性高分子ゲルによるレアメタルの分離回収 (広大・工)○(学)笹谷 晃洋, (協)後藤 健彦, (協)飯澤 孝司, (協)中井 智司
S3-P7	超臨界CO <sub>2</sub> 雰囲気下のVOC多成分系吸脱着測定及び解析 (東北大院工)○(学)小松侑史, (広島大院) (正)宇敷育男, (東北大院工) (正)佐藤善之, (正)猪股宏, (ダイダ) (正)伊藤康孝
S3-P8	温度応答アミンスラリーのCO <sub>2</sub> 吸脱着特性 (明大・応化)○(学)永澤優馬, (東洋大・自然科学)(正)清田佳美, (広大院・工)(正)後藤健彦, (明大・応化)(正)古 谷英二

## ◆ S-4 【抽出・超臨界抽出】 ◆

<口頭発表> 5月 26日(土) 9:30~11:00 講演会場A (39号館-6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
Armando T. Quitain (熊本大学)	9:30~ 9:50	S4-1	超臨界貧溶媒晶析法によるシス体カロテノイドを用いたナノ粒子の生成 (名大院・工)○(学)児玉智彦, (名城大・理工)本田真己, (名大院・工) (正)Wahyudiono, (正)神田英輝, (正)後藤元信
	9:50~10:10	S4-2	超臨界CO <sub>2</sub> を用いた有機合成反応後モデル溶液からの目的物連続抽出分離 (産総研)○藤井達也, (産総研)松尾康輝, (産総研)川崎慎一郎
田中雅裕 (超臨界技術センター)	10:10~10:30	S4-3	Reactive Separation in Supercritical CO <sub>2</sub> /Subcritical H <sub>2</sub> O System (熊大・グローバル)○(正)Quitain Armando, (熊大・自然)Agutaya Jonas, (熊大・パルス研)佐々木満, (Valladolid大・化工)Maria Jose Cocero, (熊大・先端研)木田徹也
	10:30~10:50	S4-4	液化ジメチルエーテルを用いたキナクリドン顔料の精製 (名大院・工)○(正)神田英輝, 志水亜衣, 村上和弥, 星野倫太郎, 小川真輝, (DIC)安井健悟, 関根均, (名大院・工)Wahyudiono, (正)後藤元信
西井靖博 (新居浜高専)	10:50~11:10	S4-5	3-ヒドロキシプロピオン酸の塩析抽出 (同志社大・理工)○(正)松本道明, 柴崎愛実, 湯浅亮
	11:10~11:30	S4-6	イオン液体の開発とPGMsリサイクルへの応用 (九大院・工)○(正)久保田 富生子, (学) M. L. Firmansyah, (学) 吉田 航, (正)後藤 雅宏

<ポスター発表> 5月 25日(金) 14:15~16:15 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S4-P1	分子動力学法を利用した抽出剤のマイクロ相分離挙動解析 (名工大・工)○(学)佐藤 彩夏, (正)南雲 亮, (正)岩田 修一, (正)森 秀樹
S4-P2	分離場である液体スラグ流の界面と物質移動との関係 (岡山大院環生)(学)河島 尚哉, ○(正)島内寿徳, (慶應大理工)(正)藤岡沙都子, (正)寺坂宏一, (岡山大院環生) (正)木村 幸敬
S4-P3	セルロース糖化プロセスへの応用を目的とするイオン液体-塩水性二相系の調製 (大阪大院・基礎工, 日立造船)○(学)谷村和彦, (学)久米亮佑, (正)菅恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越大
S4-P4	超臨界二酸化炭素を用いた厚朴から有効成分を抽出するための最適条件の検討 (日大・理工)○(学)丁登培, (日大・理工)(学)遠藤淳, (日大・理工)(正)松田弘幸, (日大・理工)(正)栗原 清文, (日大・理工)(正)栃木勝己
S4-P5	超臨界二酸化炭素を用いたシリコンオイル中の低分子環状シロキサン抽出除去 (静大院・工)○(学)瀧本泰成, (静大院・工)(正)佐古猛, (静大院・工)(正)岡島いづみ
S4-P6	超臨界貧溶媒晶析法による粒子生成時におけるトランス体カロテノイドの粒径への影響 (名大院・工)○(学)児玉智彦, (名城大・理工) 本田真己, (名大院・工) (正)Wahyudiono, (正) 神田英輝, (正) 後藤元信
S4-P7	マイクロデバイスを利用した超臨界貧溶媒添加晶析(SAS-MD)法によるスルファチアゾールの微粒子創製に対する溶液濃度の影響 (金沢大院・自然)○(学)山本朔加, (学)林陽一, (金沢大・理工)(正)内田博久

## ◆ S-5 【晶析】 ◆

<口頭発表> 5月26日(土) 9:30~11:10 講演会場A (39号館-6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
松本 真和 (日本大学)  日野 智道 (三菱ケミカル)	9:30~ 9:50	S5-1	脂質平面膜の界面物性がApo A-Iの二次核化に与える影響 (岡山大院環生)○(正)島内 寿徳, (学)出口 眞太郎, (京薬大) 斉藤 博幸, (岡山大院環生)(正)木村 幸敬
	9:50~10:10	S5-2	金属棒材の落下衝撃による水和塩過冷却融液の核化誘導 (早大理工研)○(正)渡邊 裕之, (早大先進理工)(正)平沢 泉
	10:10~10:30	S5-3	二酸化炭素を用いた超臨界溶体急速膨張(RESS)法によるフェナセチンのナノ粒子生成に対する操作因子の影響 (金沢大院・自然)○(学)大島徹也, (学)吉田慎吾, (金沢大・理工)(正)内田博久
船越 邦夫 (長岡技術科学大学)	10:30~10:50	S5-4	ニッケル水素電池の性能に対する各種高圧カガスの影響 (兵庫県立大・工)○(正)前田光治, (学)籠田尚志, 飯村健次, 新船幸二, 伊藤和宏, 山本拓司, (国環研)(正)倉持秀敏
	10:50~11:10	S5-5	CO <sub>2</sub> ファインバブルを用いた製塩工程液からのドロマイトの製造 (日大・生産工)○(正)和田善成, (学)土屋侑子, (学)高島志和, (正)日秋俊彦, (正)松本真和

<ポスター発表> 5月 25日(金) 14:15~16:15 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S5-P1	数値流体解析と三成分相図を組み合わせた貧溶媒晶析の局所過飽和度と粒径分布の解析方法の検討 (横国大・工)○寺田 淳, (正)三角 隆太, 上ノ山 周, (千葉工大・工)(正)仁志 和彦
S5-P2	反応晶析にpH-溶解度プロファイルを用いた結晶粒子群の凝集制御 (東農工大院・工)○(学)大山満希, (正)工藤 翔慈, (正)滝山博志
S5-P3	CaSO <sub>4</sub> の反応晶析によるイオン交換膜製塩工程でのSO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> イオン除去法の検討 (日大・生産工)○(学)木村 太一, (塩事業セ・海水総研)(正)正岡 功士, 峯尾 隼人, (日大・生産工)(正)和田善成, (正)佐藤 敏幸, (正)日秋 俊彦, (正)松本 真和
S5-P4	母液の微粒子除去が準安定領域中と結晶成長に及ぼす影響 (横浜国立大学・理工)○(学)伊藤隆誠, (正)中村一穂
S5-P5	微粒化プロセスにおけるマイクロ波と超音波照射の相乗効果 (兵庫県立大)柴谷敦哉, 韓暹, ○(協賛)朝熊裕介
S5-P6	融液晶析法を用いた結晶性食品の安定製造と高品質化 (東農工大院・工)○(学)厚川健太郎, (正)工藤翔慈, (正)滝山博志
S5-P7	超臨界水中における溶解度測定システムの開発および塩基性炭酸マグネシウムの溶解度測定 (日大・生産工)○(学)大井駿也, (正)佐藤敏幸, (正)日秋俊彦

## ◆ S-6 【流体固体分離】 ◆

<口頭発表> 5月 25日(金) 9:55~10:55 講演会場A (39号館-6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
森隆昌 (法政大学)	9:55~10:15	S6-1	酸化され易いビタミンCの超音波照射を用いた凍結濃縮分離 (愛媛大院・理工)○(協)川崎健二, (愛媛大院・理工)(協)三上洪作, (山口大院 創成科)(協)中倉英雄
	10:15~10:35	S6-2	複合粉末凝集剤による凝集体のフラクタル次元の測定 (阪府大院・工)藤原怜子, (協)岩崎智宏, ○(正)岩田政司
石川敏 (関西金網)	10:35~10:55	S6-3	添加剤吸着測定に及ぼすサンプリング方法の影響 (法政大・生命)○(正)森隆昌, 熊谷裕貴

<ポスター発表> 5月 26日(土) 9:30~11:30 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S6-P1	白色腐朽菌の酵素液によるMBRの構築と余剰菌の圧搾脱水特性 (名大院・工)○(協)片桐 誠之, (名大院・工)水野 由貴, (名大院・工)北畑 智志, (名大院・工)(正)入谷 英司
S6-P2	高圧による微生物細胞の破壊が定速濾過挙動に及ぼす影響 (名大院・工)○(協)片桐 誠之, (名大院・工)桑島 侑也, (名大院・工)(正)入谷 英司
S6-P3	直流電場下における微粒子凝集メカニズムの解明と連続処理装置の開発 (法政大院・理工)○(学)伊藤優, (学)永島弘堯, (法政大・生命)(正)森隆昌
S6-P4	エタノール系BaTiO <sub>3</sub> スラリーの粒子分散性及び乾燥挙動がシート状セラミックス成形体充填率に与える影響 (法政大院・理工)○(学)森園真理子, (法政大・生命)(正)森隆昌
S6-P5	カラムに充填したゲル層による酸化グラフェンのサイズ分離 (佐賀大・工)○(学)江崎翔平, 高岡祐士, 森貞真太郎, 大渡啓介, (正)川喜田英孝
S6-P6	磁性粒子導入ゲル粒子の変形および弾性を用いた酸化グラフェンのサイズ分離およびろ物回収 (佐賀大・工)○(学)三好麻香, 高岡祐士, 森貞真太郎, 大渡啓介, (正)川喜田英孝
S6-P7	コロイド粒子導入多孔性膜による変形粒子のろ過・吸着 (佐賀大・工)○(学)日種隆敬, 木谷栄美, 森貞真太郎, 大渡啓介, (正)川喜田英孝
S6-P8	擬似多相間の溶解度差を利用した光学分割のプロセス開発 (塩野義製薬株式会社)○(特別会員)石橋 賢一, (特別会員)宮野 哲也, (特別会員)萩原 基之
S6-P9	固液混合物の圧密過程における流動電位の経時変化 (阪府大院・工)○(協)下伊豆和哉, 定井晴奈, (協)岩崎智宏, (藪田産業)藪田亘康, (阪府大院工)(正)岩田政司
S6-P10	架橋高分子凝集剤を用いた単分散PMMA粒子の凝集過程 (大阪電通大・工)○(学)谷本佳菜, 高岡大造, (正)田中孝徳
S6-P11	CNT電極を用いた誘電泳動によるTiO <sub>2</sub> 微粒子の分級 (京大院・工)○(学)小牟田 大輝(正)佐野 紀彰
S6-P12	3次元造形技術を用いた遠心分離用部品の試作とその性能評価 (大阪電通大・工)○(正)田中孝徳, 田村芳之, 高岡大造



## ◆ S-7 【膜分離・膜全般】 ◆

<口頭発表> 5月25日(金) 14:15~16:15 講演会場A (39号館-6F Spring Hall)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
金指正言 (広島大学)	14:15~14:55	S7-1	【招待講演】金属有機構造体を用いた気体分離膜の作製と透過特性 ○(産総研)(協賛)原伸生
野村幹弘 (芝浦工業大学)	14:55~15:15	S7-2	イミダゾリウム型イオン液体を含浸させた支持液膜による白金の選択的膜透過分離 (九大院・工)○(学)吉田航, 河野里穂, (協)久保田富生子, (正)後藤雅宏
	15:15~15:35	S7-3	ポリジアセチレンを含有するゲル状分子集合体の調製と評価 (阪大院・基礎工)○(正)菅恵嗣, (学)大塚葉子, (正)岡本行広, (正)馬越大
吉岡朋久 (神戸大学)	15:35~15:55	S7-4	CO <sub>2</sub> 溶解条件下におけるエチレングリコール類似化合物のマイクロ相互作用:計算化学的解析 (名工大・工)○(正)南雲亮, 村木幸弘, (RITE)(正)山田秀尚, (名工大・工)(正)岩田修一, (正)森秀樹
	15:55~16:15	S7-5	熱化学水素製造ISプロセス中のブンゼン反応の効率化 (芝浦工大)○(学)木村壮宏, (正)野村幹弘, 西嶋陽之, 今林慎一郎, (量研機構)澤田真一, 八巻徹也, (原子力機構)田中伸幸, 久保真治

<ポスター発表> 5月26日(土) 9:30~11:30 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S7-P1	高塩濃度排水を用いた逆電気透析の解析 (横国大・工)○(学)白川功一朗, (正)中村一穂
S7-P2	焼成温度が及ぼすbis(triethoxysilyl)propane (BTESP) 膜の細孔構造と気体透過特性 (広大院・工)○(学)井上遼太, (正)金指正言, (正)長澤寛規, (正)都留稔了
S7-P3	ガス分離用MOR膜のイオン交換処理 (芝浦工大・工)○(学)蒔田なゆみ, (学)長田知士, (学)吉田有希, (正)野村幹弘
S7-P4	CVD蒸着シリカ膜の高温酸耐久性の検討 (芝浦工大・工)○(学)ト部拓巳, 柴田愛, 石井克典, 竹内淳登, 亀田洋輔, 吉浦詢子, (正)野村幹弘
S7-P5	磁性粒子導入ゲル粒子の変形および弾性を用いた酸化グラフェンのサイズ分離および回収 (佐賀大・工)○(学)三好麻香, 高岡祐士, 森貞真太郎, 大渡啓介, (正)川喜田英孝
S7-P6	高温水素分離用シリカ膜の開発 (芝浦工大・工)○(学)亀田洋輔, (学)ト部拓巳, (学)吉浦詢子, (学)石井克典, (学)柴田愛, (学)竹内淳登, (正)野村幹弘
S7-P7	シリカ基材への高速水素透過MFI膜の開発 (芝浦工大)○(学)鈴木航平, (学)高山大史, (正)野村幹弘, (住友電工)奥野拓也, 依山博匡, 石川真二
S7-P8	Triethoxyfluorosilane (TEFS) を用いたフッ素系シリカ膜のネットワーク構造制御と耐水蒸気性 (広大院・工)○(学)畑岡直弥, (正)金指正言, (正)長澤寛規, (正)都留稔了
S7-P9	シランカップリング法による無機ベースナノろ過膜の開発 (芝浦工大)○(学)杉本千紘, (学)竹内淳登, (学)Shuluh Ashmarisya, (正)野村幹弘
S7-P10	MFIゼオライト膜のカップリング処理 (芝浦工大)○(学)谷詰周成, (学)吉村俊洋, (正)野村幹弘

S7-P11	MFIゼオライト膜によるエタノール分離 (芝浦工大・工)○(学)岡本凱, (学)青木仁志, (学)鈴木航平, (学)吉村俊洋, (正)野村幹弘
S7-P12	Development of titania nanofiltration membranes (芝浦工大) ○(学)Shuluh Ashmarisya, (学)竹内淳登, (学)杉本千紘, (正)野村幹弘
S7-P13	液体酸分離用シリカ系膜の透過性向上 (芝浦工大)○(学)竹内淳登, (学)石井克典, (学)柴田愛, (学)亀田洋輔, (学)吉浦詢子, (正)野村幹弘
S7-P14	Pt内包シリカナノチューブを利用した触媒膜の作製 (神戸大院科技イノベ/先端膜工学セ)○(学)岩崎太幹, (協)中川敬三, (協)新谷卓司, (神戸大院工/先端膜工学セ)(協)神尾英治, (正)松山秀人, (正)吉岡 朋久
S7-P15	バッチ式PV膜分離のプロセスの解析プログラムの開発 (名工大・工)(学)中村卓慎, ○(学)安井ユリヤ, (正)森秀樹, (正)南雲亮, (正)岩田修一

## ◆ S-8 【バイオ・材料・プロセス化学】 ◆

<口頭発表> 5月25日(金) 9:15~11:15 講演会場B (39号館-6F 602教室)

座長	時間	講演番号	講演題目, 講演者
大柴雄平 (東工大・化生研)	9:15~ 9:35	S8-1	【依頼講演】亜鉛含有ゼオライトの合成とそのイオン交換特性 (東大院工)○(協)伊與木健太
	9:35~ 9:55	S8-2	【依頼講演】接触分解プロセスを用いた非水素雰囲気下でのバイオマス脱酸素 (信州大・繊維)○(協)嶋田五百里
	9:55~10:15	S8-3	【依頼公演】超音波による血液脳関門開通を利用した脳へのナノ粒子送達 (東大院医)○(協)太田 誠一
原伸生 (産総研)	10:15~10:35	S8-4	【依頼講演】ナトリウム・カリウムイオン電池の材料開発 (東京理科大・理, 京大・ESIGB)○久保田 圭, 駒場 慎一
	10:35~10:55	S8-5	【依頼講演】プロトン伝導膜と電極触媒が協同する物質転換プロセスの開拓 (埼玉大・院理工)○(協)荻原仁志, (東工大)(協)山中一郎
	10:55~11:15	S8-6	【依頼講演】次世代固体高分子形燃料電池用細孔フィリング電解質薄膜の開発 (東工大・化生研)○(正)大柴雄平, (東工大・化生研)戸松仁, (東工大・化生研・KISTEC)(正)山口猛夫

<ポスター発表> 5月 26日(土) 9:30~11:30 ポスター会場 (39号館-1F ギャラリー)

講演番号	講演題目, 講演者
S8-P1	マイクロ波照射1,4-付加反応のプロセス化学応用検討 (関東学院大・理工)○(正)飯田博一, (ミネルパライトラボ)(正)松村竹子
S8-P2	半導体マイクロ波源固体用マイクロ波装置の開発とエレクトライドの合成への適用 (ミネルパライトラボ)○(正)松村竹子, (ミネルパライトラボ) 山下和則, (K-nex)岸宗孝, (京大特任教授)平尾一之
S8-P3	リン光発光材料のHPLC分取及び異性体のキャラクタリゼーション (アジレント)○清水尚登*, 澤田浩和, (ミネルパライト)三宅隆敏, (正)松村竹子
S8-P4	リポソームを反応場とするHorner-Wadsworth-Emmons反応~プロトン・スポンジ効果~ (岡山大院・環生)○(正)島内寿徳, (学)北川裕貴, (正)木村 幸敬
S8-P5	亜臨界面水乳化過程での重合反応による高分子ナノ微粒子形成機構の検討 (岡山大院・環境生命)(学)廣田大地, ○(正)島内寿徳, (正)木村幸敬
S8-P6	微細藻類Scenedesmus sp.の増殖・脂肪酸組成に及ぼすMethanol添加および共生微生物群の影響 (日大・生産工)○(学)菅家雅史, (正)佐藤敏幸, (正)日秋俊彦, 矢木 修身
S8-P7	カチオン性脂質膜を場とする不斉アルキル化反応の制御 (大阪大院・基礎工)○(学)Hyun Jin Kim, (学)伊藤遼太, (学)脇田拓哉, (正)菅恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越大
S8-P8	Anti-Solvent添加晶析による結晶粒子群の連続フロー製造 (東農工大院・工)○(学)小山真奈, (東農工大院・工)(正)工藤翔慈, (東農工大院・工)(正)滝山博志
S8-P9	固体高分子形水電解用Ir系ナノ粒子連結触媒の開発 (東工大化生研)○(協)杉田佳之, (東工大化生研)(協)田巻孝敬, (KISTEC, 東工大化生研)(協)黒木秀記, (東工大化生研)(正)山口猛夫
S8-P10	自己集合体のリアクターへの応用を目指した深度による極性環境の違いの評価 (奈良高専・物)○(学)杉村春奈, (正)林啓太, (岡山大院・環)(正)島内寿徳, (奈良高専・物)(非)亀井稔之, (正)中村秀美
S8-P11	ファウリング抑制に向けた水処理膜表面精密制御法の確立 (東工大・化生研)○原田悠佑, (東工大・化生研)(正)大柴雄平, (東工大・化生研)(正)山口猛夫

S8-P12	接触分解を用いたバイオオイルモデル物質の脱酸素化 (信州大院・総理工)○松本雄太, (信州大・繊維)(協)嶋田五百里
S8-P13	カーボンアロイ触媒を用いた酸-アルカリハイブリッド型燃料電池の開発 (東工大化生研)○(学)山崎健輝, (東工大化生研/JST-CREST)(正)大柴雄平(KISTEC /東工大化生研)(協)黒木秀記(東工大化生研/JST-CREST)(協)宮西将史, (東工大化生研/JST-CREST)(正)山口猛央
S8-P14	重合性脂質分子の集合挙動に基づくポリジアセチレン膜の特性解析 (大阪大院・基礎工)○(学)吉田健悟, (正)菅恵嗣, (正)岡本行広, (正)馬越大
S8-P15	Development of Durable and Highly Conductive Anion Exchange Membrane Using Thermally Convertible Group (TokyoTech)○(学) Hafis Pratama Rendra Graha, (KISTEC)(正) Shinji Ando, (JST-CREST)(正) Shoji Miyanishi and (TokyoTech)(正) Takeo Yamaguchi

## 分離技術会年会2018 特別企画

### ◆ オープンイノベーション 2018 ◆

5月 26日(土) 12:30~18:00 講演会場A (39号館-6F Spring Hall)

座長: 日秋俊彦(日本大学), 森秀樹(名古屋工業大学)

講演番号	時間	講演題目, 講演者
OI-1	12:35-13:25	激変する技術環境と日本の革新力 (東京大学)吉田 邦夫
OI-2	13:25-14:15	ハイブリット分離プロセスのシステムティックな構築を目指して (京都大学)長谷部 伸治
OI-3	14:15-15:05	次世代分離技術のハイブリット化(仮) (早稲田大学)松方 正彦

休憩(15:05~15:30)

備考: 39号館-602にて学生賞表彰式

OI-4	15:30-15:55	シンプルな操作で金属イオンの高い分離性能を実現する連続向流泡沫分離法 (名古屋市工業研究所)木下 武彦, (鹿児島大学)二井 晋
OI-5	15:55-16:20	圧力振動を用いた高粘性流体中からの微小気泡の連続分離 (名古屋工業大学)岩田 修一
OI-6	16:20-16:45	乾燥や細胞破壊が不要な微細藻類からの油脂抽出技術 (名古屋大学)神田 英輝, 後藤 元信
OI-7	16:45-17:10	深溝型マイクロ流路を利用した反応晶析 (徳島大学)外輪 健一郎
OI-8	17:10-17:35	蒸留と吸着分離のハイブリット化による省エネルギー化 (産業技術総合研究所)山木 雄大
OI-9	17:35-18:00	超臨界二酸化炭素を溶媒とした植物由来の機能性成分の高収率抽出 (日本大学)陶 慧, 早乙女 義明, 今井 正直

※テキスト: 分離技術会シンポジウムシリーズ

「分離技術のシーズとライセンス技術の実用化」分離技術会編(平成26年10月発行)

# 分離技術会年会2018 スケジュール

日程: 平成28年5月25日(金)・5月26日(土)

会場: 日本大学生産工学部 津田沼キャンパス

5/25(金)

	講演会場A 39号館6F Spring Hall	講演会場B 39号館6F 602教室	ポスター会場 39号館1F ギャラリー	懇親会場 39号館2F 食堂
9:00				
10:00	9:55-10:55 口頭発表 S6	9:15-11:15 口頭発表 S8	9:15-16:15 企業展示会 ・企業紹介 (学会参加学 生対象)	
11:00				
12:00	11:15-13:15 口頭発表 S1	11:15-13:15 口頭発表 S2		
13:00	昼休み(13:15-14:15)			
14:00				
15:00	14:15-16:15 口頭発表 S7	14:15-16:15 口頭発表 S3	14:15-16:15 ポスター発表 S1・S2・ S4・S5	
16:00				
17:00	16:30-17:15 総会			
18:00	17:15-18:00 業績賞 受賞講演			
19:00				18:15-20:00 懇親会
20:00				

5/26(土)

	講演会場A 39号館6F Spring Hall	講演会場B 39号館6F 602教室	ポスター会場 39号館1F ギャラリー	懇親会場 39号館2F 食堂
9:00				
10:00	9:30-11:30 口頭発表 S4	9:30-11:10 口頭発表 S5	9:30-11:30 ポスター発表 S3・S6・S7・ S8	9:30-13:00 企業展示会 ・企業紹介 (学会参加学 生対象)
11:00		11:10-11:40 技術賞 受賞講演		
12:00	昼休み(11:30-12:30)			
13:00				
14:00				
15:00	12:30-18:00 オープン イノベーション 講演	学生表彰 15:05~15:30		
16:00				
17:00				
18:00				

※食堂の混雑緩和のために昼休み時間を遅らせています